

もりぐち市議会だより

2025
2



令和6年12月定例会を開催

- ・社会教育関係団体補助金に関する事務調査特別委員会調査報告
- ・市長・副市長に対する辞職勧告決議案を可決

もくじ

- 審議概要・・・・・・・・ 2～5
- 一般質問・・・・・・・・ 5～7
- 採決結果一覧等・・・・ 8

12月定例会について

令和6年12月6日から23日までの18日間の会期で開催しました。

この定例会では、市立図書館の指定管理者の指定などの議案14件、議員提出議案1件、選挙1件、人事案件1件、専決処分報告1件、決算等8件、決議案2件をそれぞれ審議し、4人の議員が一般質問を行いました。また、社会教育関係団体補助金に関する事務調査特別委員会の調査が終了し、調査報告を行いました。

予算

一般会計補正予算（第6号）

〈議案内容〉

- 錦小学校の校内通信ネットワーク環境の分析・調査費用
- 令和7年4月から危険ごみなどの収集を新設し、缶、ビン、ペットボトルの収集を週1回から月2回に変更することに伴う債務負担行為の設定
- 民間バスが撤退した路線の地域を対象に、社会実験として、令和7年6月から1年間、乗合バス事業を実施するための債務負担行為の設定

歳入歳出それぞれ24億5千777万8千円を追加するものです。

〈主な審議経過〉

○校内通信ネットワーク環境の分析・調査については、原因の早期解消に向け適切に対策を講じ、通信環境の不具合などにより授業に支障が生じないよう、学校現場とも連携し対応に努めること。

○粗大ごみ等収集業務委託については、収集日程を変更し、市民生活への影響も大きいことから、積極的な周知と丁寧な説明を行い、市民の理解と協力を得られるよう努めること。

○乗合バス事業については、周辺地域などへの周知に努めるとともに、公共交通の空白地域における交通弱者の移動支援という福祉的観点に重点を置き、その効果を検証すること。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。

条例

障害者・高齢者交流会館条例の廃止

〈議案内容〉

障害者・高齢者交流会館について、建物の老朽化に伴い、施設が担う会館機能について、代替手段を検討した上で廃止も含め在り方を検討した結果、各コミュニティセンターなどを活動の場として利用することが最善であると判断したことから、令和6年度末をもって廃止するものです。

〈審議経過〉

同会館は、これまで障がい者や高齢者団体の交流や活動、相談支援などに寄与してきたことから、利用者に対し、各コミュニティセンターの利用料の減免や、さんあい広場、通いの場の活用など、市としての考え方を丁寧に説明し、理解が得られるよう努めること。また、これまでの活動や事業が継続されるよう、利用者に寄り添い対応することなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

指定管理

市立児童発達支援センターの指定管理者の指定について

指定管理者の指定について

〈議案内容〉

市立児童発達支援センター（※わかさ・わかすぎ園から令和8年4月1日に名称変更予定）の指定管理者の公募、選定を行った結果、次ページの表のとおりとするものです。

〈審議経過〉

指定管理者制度の導入に当たっては、利用者に不安を与えることのないよう、療育方針などを継承し、引き続きには万全を期すこと。また、利用者の意見の反映と施設運営の改善を図り、きめ細かな支援体制と療育サービスのさらなる充実を図ることなどの意見がありました。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。



わかかさ・わかすぎ園

市立図書館及び大日公園の

指定管理者の指定について

〈議案内容〉

市立図書館の指定管理者の指定期間が令和7年3月末で満了することから、隣接する大日公園とあわせて公募、選定を行った結果、左表のとおりとするものです。

施設	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
市立児童発達支援センター	(株)三葉	令和8年4月1日から令和13年3月31日まで	345,000
市立図書館及び大日公園	図書館流通センター・大阪ガス・デジタルクリエイト・長谷工・二ティ共同事業体	令和7年4月1日から令和12年3月31日まで	1,272,874

〈結果〉
満場一致で可決しました。

譲渡

建築物の譲渡について

〈議案内容〉

令和7年4月1日に外島認定こども園を民間移管することに伴い、守口市立認定こども園の民間移管に関する基本方針に基づき、建物等を無償譲渡するものです。

〈審議経過〉

民間移管に当たっては、保護者などから一部不安の声もあることから、事業者と十分に連携し、円滑に引継ぎを行った上で、保育の受け皿確保など保育行政の充実に努めることなどの意見がありました。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。



外島認定こども園

令和5年度各会計決算及び

議案1件の継続審査

令和6年9月定例会において決算特別委員会を設置し、継続審査として10月29日まで計5回にわたり決算7件及び議案1件の審査を行いました。

〈決算審査における主な審議経過〉

○地域コミュニティ協議会については、高齢化や地域活動の担い手不足などの課題を抱える地域も見受けられることから、各地域の実情に寄り添いながら、地域の自主的な活動が活性化されるよう支援に努めること。

○防犯灯電料等補助金については、町会の加入率の低下などにより防犯灯の維持管理が困難な状況に直面している地域もあることから、地域における防犯灯の維持管理の方途について、補助制度のあり方も含め研究すること。

○高齢者の見守りや支援については、地域の意向もくみ取りつつ、さんあい広場など地域の自主的な活動と他の福祉施策との連携を図るなど、介護予防の視点も持ちながら、高齢者の社会参画や健康増進に向けた効果的な方策を検討すること。

○病児保育事業については、引き続き施設の拡充に向け取り組むとともに、例えばファミリーサポート事業を活用した預かりの実施など、子育て世帯の目線に立った様々な支援方途についても検討すること。

○大枝公園の有料施設については、おおむね高い稼働率を確保しているが、会議室やバスケットボールコートなどは利用が低調なことから、利用料金の見直しや認知度向上に向けた効果的なPR方法を検討するなど、さらなる施設の活性化に努めること。

○公園施設については、長寿命化計画に基づき計画的に維持保全を行うとともに、遊具については利用する子どもが目線に立って安全確認を行い、今後とも事故が発生することのないよう万全を期すこと。

〈結果〉

決算7件のうち一般会計、国民健康保険事業は賛成多数で可決、他の決算5件及び議案1件は満場一致で可決しました。



100条委員会の調査報告を行いました 社会教育関係団体補助金に関する事務調査報告（概要）

社会教育関係団体補助金については、令和6年度から補助金の趣旨の変更及び交付対象団体が拡充されているにもかかわらず、議会に対して一切の説明がなく、予算編成の最終段階で唐突に予算が増額計上されているような形跡が見られ、その予算編成過程にも疑義を生じるものとなっていることが明らかになりました。

そこで、議会への真摯かつ丁寧な説明を欠くに至った経緯及び予算編成過程における疑義を解明するべく、令和6年6月定例会で調査特別委員会を設置、8月臨時会で地方自治法第100条に基づく調査権限を付与し、6月25日から12月19日まで計11回にわたり調査を行い、この間、市長、副市長、関係職員計9名に対し証人尋問を実施し、疑義の解明に努めてきたところです。

調査の結果、多数の意見として、補助金の交付対象団体の会長は、市長と同一の政党に属する政治家であり、同じ政党所属の政治家同士として便宜を図ったのではないかとの疑念が払拭できなかったことなど、今回の補助金の増額については、十分な政策的検討を経ておらず、その内容、決定過程、決定後の説明などにいくつも不適切な点があり、特に、市長については、資質に重大な疑問を抱くところであり、市政の最高責任者としての責任は重く、厳しく指摘するものであり、市長、副市長も含めて、猛省を促さざるを得ないとする調査報告書を12月19日に提出しました。

〈賛成意見〉

- 調査結果が、公平かつ中立な形で整理され、委員会の透明性と公正さを感じさせるものとなっていることなどから賛成。
- 今回の調査結果が今後の議会と市の関係が良好かつ円滑に運び、市政運営を発展させるための布石となることを期待することなどから賛成。

〈反対意見〉

- 多くの推測や推論を散りばめることにより、市民を誤った方向に誘導する報告書であることなどから反対。
- 報告書に推定や憶測が多く列挙されており、また、当該予算の増額を質疑もなく可決した議会も反省するべきであることなどから反対。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。

100条委員会の調査報告を踏まえ、市長・副市長に対する辞職勧告決議案が提出されました。

瀬野憲一市長に対する辞職勧告決議（要旨）

瀬野市長は、開かれた市政運営を掲げているにも関わらず、言行不一致と断じざるを得ず、自ら所属している政治団体のつながりを最優先しているのではないかと疑わざるを得ない一方、須田副市長とともに二元代表制の一翼を担う我々市議会を軽視しているのではないかという不誠実な姿勢が垣間見られる。このため、守口市議会は、市民にとって、公明正大、清廉潔白であると信ずるに足りない瀬野市長に、今のままでは今後の守口市政を担うことはできないと判断せざるを得ない。

よって、守口市議会は、瀬野憲一市長に対し、守口市政の最高責任者としての資質の欠如と、その責任を厳しく指摘するとともに、守口市長の職を辞することを勧告する。

須田弘樹副市長に対する辞職勧告決議（要旨）

補助金の増額について、市長の方針に何らの疑問を持たず、また苦言を呈することもせず追従し、さらには議会との調整という役割を果たそうという姿勢や行動は一切見られず、議会、ひいては市民に対し疑念を生じさせ、その信頼関係が大きく損なわれたことに対する責任は重いと言える。

以上のことから、選任同意の際に述べた所信とは相反する事態となっており、地方自治法に規定する副市長としての職務を遂行しているとは言えず、その資質に重大な疑問を抱かざるを得ない。

よって、守口市議会は、須田弘樹副市長に対し、副市長の職を辞することを勧告する。

〈結果〉

両決議ともに賛成多数で可決しました。

選挙

選挙管理委員会委員及び同補充員

(令和6年12月18日～令和10年12月17日) (任期4年)

【委員】

杉本 清氏 川西 一雄氏
仲 清次郎氏 岩崎 博氏

【補充員】

小谷 弘次氏 信原 君男氏
高木 満喜氏 嘉藤 真二氏

人事

人権擁護委員候補者 (任期3年)

(令和7年7月1日～令和10年6月30日)

福田 治夫氏 [再任]

お知らせ

本会議録画配信について

本会議の様子は、本会議終了後1週間程度で市議会ホームページに録画映像を配信しますので、パソコンやスマートフォンからも視聴が可能です。
(配信期間は会議録ができるまで)



市議会議員の辞職について

坂元正幸議員から一身上の都合により令和6年10月17日をもって議員を辞職したい旨の議員辞職願が提出され、地方自治法第126条ただし書きの規定に基づき、同日付で議長が辞職を許可しました。

一般質問

寺嶋 美和

(守口市議会公明党)



手話言語条例制定について

問 手話言語条例について、早急に制定すべきと考えるがどうか。

答 条例の制定により、市民や事業者などに対する手話への理解や普及の促進が図られると認識していることから、引き続き関係団体の意見なども伺いつつ、条例の制定に向け取り組んでいく。

式でホームページなどに掲載してはどうか。

答 コミュニケーションボードについては、次回の選挙から設置する予定としている。また、選挙に関する質問の対応については、問合せの多い情報を掲載した選挙ガイドを全戸配布し、市ホームページの特設サイトでも案内している。今後とも、より便利に情報を得られるよう工夫していく。

守口市補助金適正化ガイドラインの策定について

問 今回、団体に対する補助金の計上の仕方が問題となり、百条委員会まで立ち上げるようになった。市として補助金適正化ガイドラインを策定し、補助金のあり方について明確化する必要があると考えるがどうか。

答 補助金の交付に関する市の基本的な考え方を明確にすることは、公金支出についての公平性や有効性などの確保の観点から重要であると認識している。市としては、補助金ごとに要綱を制定し、交付の目的や対象となる事業内容などを明確にするなど、適正な事務の執行に努めている。今後、ガイドラインや規則の制定なども含め、事務の適正化を一層図ることができると期待している。

投票所での支援と投票に関して よくある質問への対応について



問 選挙の際、障がいのある方などが投票をスムーズに行えるよう、指差して自分の意志を伝えることができるコミュニケーションボードを全投票所に設置してはどうか。また、市民から問合せの多い質問をQ&A形

武田 賢一

(大阪維新の会)

守口市議会議員団)



PTA活動と会費の無償化について

問

PTA会費について、減額または無償にできるよう補助してはどうか。また、会員数が減少する中、不公平感をなくすためにも、現在会費で購入している学校全体に必要なものについては、公費で購入すべきと考えるがどうか。

答

教育委員会として会費の補助は考えていないが、引き続きPTAを含めた地域の協力もいただきつつ、さらなる教育の充実に向け取り組んでいく。なお、教育活動に必要な予算については、引き続き適切な確保に努めていく。

学校の校区選択区域について

問

守口小学校区の選択区域では、現在、新入生の多くがさつき学園に入学し、守口地域コミュニティ協議会に旧土居小学校区の保護者がほとんどおらず、地域人材の空白地域となりつつある。地域と学校の現状を把握し、入学動向などを踏まえて選択区域を見直すことなどにより、地域と学校

が一丸となって学校支援していくべきと考えるがどうか。

答

現在の守口小学校区は、学校規模の適正化を目的に、一部区域でさつき学園との選択区域を設けている。当該校区にかかわらず、校区選択区域は、学校における児童数の推移を見極めつつ、今後の人口動態などを踏まえ、子どもたちにとっての教育環境を第一義に考え、慎重に判断していく。

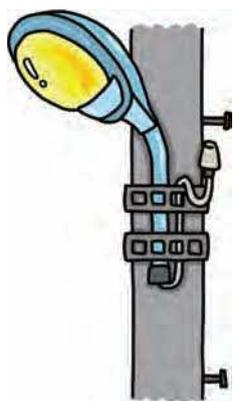
自治会等の防犯灯の電気代について

問

自治会等の加入率が低下する中、地域の負担のさらなる軽減に向け、防犯灯の電気料金を全額市の負担としてはどうか。

答

自治会等において、自主的な防犯意識の向上、ひいてはコミュニティ意識の形成にも寄与するものと考えている。市としては、こうした考えのもと、現状の補助制度を継続しつつ、引き続き地域の自主的な防犯活動の支援に努めていく。



寺本 けんた

(日本共産党)

守口市議会議員団)



教育のデジタル化について

問

学習にデジタル機器を使用することについては様々な研究がなされており、記憶に関することに限定すれば、紙を使用した学習の方が優位性が高いとされている。市立小・中学校では、記憶力に関する学習にも学習用タブレットを使用していると承知しているが、デジタル機器と紙とで記憶の定着率に差が生じるという認識はあるか。また、デジタル機器の導入によって、印刷に要する用紙の量は減っているが、前述の観点からすると、安易に印刷物を減らせば学習への影響が出る恐れがある。印刷用紙の購入予算についてはしっかりと確保することが必要と考えるがどうか。

答

学校では、日々の学習活動において、1人1台のタブレット端末をはじめとするICT機器を効果的に活用している。記憶についても、繰り返しの作業や、その時のエピソード等、さまざまな過程において定着するものであることから、活動に応じてタブレット端末やノートと鉛筆を併用しながら定着を図っている。

なお、学校運営に必要な予算については、今後も適正な確保に努めていく。



受動喫煙の防止について

問

大日駅や守口市駅の喫煙所は煙が漏れる開放型ではなく、煙が漏れない閉鎖型の喫煙所にするべきと考えるがどうか。また、たばこ税の収入を利用し、閉鎖型喫煙所の設置に対する補助制度を創設すれば、住民の福祉の増進を図ることができるかと考えるがどうか。

答

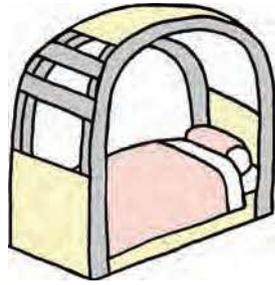
閉鎖型喫煙所の設置については有効な手段であると認識しているが、現在の喫煙所より大きなスペースが必要となることや、導入・維持に係る費用面に課題があるものと考えている。民間の閉鎖型喫煙所については、まずは民間事業者による設置意向の把握に努めていく。

福西 寿光
(守口未来会議)



圧死を防ぐための防災ベッド設置 補助制度の導入について

問 市では、昭和56年以前に建築された住宅について耐震診断、設計・改修補助を実施しているが、高額な改修費用などがネックとなり工事に至る件数は少ない。そこで、耐震改修より安価に、圧死から身を守るための防災ベッド設置に対する補助制度を導入してはどうか。



答 防災ベッドについては、自助としてそれぞれの家庭の実情に合わせて設置いただくことで、自分の命は自分で守るという自助の備えが重要であることから、補助制度の導入については現時点では考えていない。

コミュニティセンターの利用料の キャンセル規定の整備について

問 現在、コミュニティセンターには予約キャンセルに関するルールがないが、事前にキャンセルができれば、その時間帯を市民が新たに予約することができ、施設のより有効な活用につながるかと考えるがどうか。

答 地域コミュニティ活動のさらなる活性化に向け、より便利に施設を利用できるように、システム変更の必要性などの課題を整理した上で、キャンセル規定の導入について検討していく。

申請者の立場に立った 学校の目的外使用手続きについて

問 学校施設の目的外使用の手続きは、平日の執務時間内に使用許可書を教育委員会事務局まで取りに行く必要があるなど、申請者の負担が大きいです。使用許可書をメールで送付するなど、より申請者の立場に立った負担軽減改革を实行すべきと考えるがどうか。

答 目的外使用における使用者の登録や使用許可の申請に当たっては、各学校でも手続きが可能となっている。一方で、許可書の発行などは役所での手続きとなっており、今後、使用者の利便性の向上が図られるよう、手続きの見直しを速やかに検討していく。

掲載していない質問項目の一覧

寺嶋 美和 (守口市議会公明党)

- ◎小中学校の安全対策について ◎高齢者見守りキーホルダー導入について
- ◎もりぐち歴史館の修繕と維持管理について ◎私道舗装工事助成金の助成率アップと周知について
- ◎府道の交通安全対策の促進について ◎にぎわい交流施設整備基本計画の今後の工程について

武田 賢一 (大阪維新の会守口市議会議員団)

- ◎守口市民雪まつりの開催について

寺本 けんた (日本共産党守口市会議員団)

- ◎市が所有する土地の売却について ◎子ども見守り強化事業に係る委託料の精算について

令和7年2月定例会日程案

2月12日(水) 午前10時 議会運営委員会
19日(水) 午前9時30分 議会運営委員会
午前10時 本会議
20日(木) 午前10時 本会議
(市政運営方針)

3月6日(木) 午前9時30分 議会運営委員会
午前10時 本会議(代表質問)
7日(金) 午前10時 本会議(代表質問)
10日(月) 午前10時 福祉教育委員会
11日(火) 午前10時 市民環境委員会
12日(水) 午前10時 総務建設委員会
24日(月) 午前9時30分 議会運営委員会
午前10時 本会議



※日程などは変更されることがあります。最新情報は、市議会ホームページなどをご覧ください。

議員別採決結果一覧

「○」は賛成、「×」は反対

事 件 番 号	事 件 名	結 果	公 明					維 新					共 産		未 来				自 民					
			工藤百合子	福本健一	寺嶋美和	小鍛冶宗親	西田久美	松本満義	西尾博道	山本もちかた	山口たくや	梅村正明	山口真由美	武田賢一	由井龍一郎	寺本けんた	服部浩之	高島賢	井内昌幸	福西寿光	江端将哲	水原慶明	池嶋一夫	
議案第87号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なき旨議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報告第4号	専決処分の報告について (令和6年度守口市一般会計補正予算(第5号))	満場一致承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第1号	令和5年度守口市一般会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第2号	令和5年度守口市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算の認定について	賛成多数認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第3号	令和5年度守口市特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算の認定について	満場一致認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第4号	令和5年度守口市特別会計介護保険事業歳入歳出決算の認定について	満場一致認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第5号	令和5年度守口市特別会計公共用地先行取得事業歳入歳出決算の認定について	満場一致認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第6号	令和5年度守口市水道事業会計決算の認定について	満場一致認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第7号	令和5年度守口市下水道事業会計決算の認定について	満場一致認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第67号	令和5年度守口市下水道事業剰余金の処分について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第76号	守口市消費生活センター相談業務委託事業者プロポーザル選定委員会条例を廃止する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第77号	守口市障害者・高齢者交流会館条例を廃止する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第78号	守口市道路占用料条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	議 長 に つ き 採 決 に は 加 わ ら な い	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	守口市布設工事監督者の配置基準及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第80号	守口市立わかくさ・わかすぎ園の指定管理者の指定について	賛成多数修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第81号	守口市立図書館及び大日公園の指定管理者の指定について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第82号	建物等の譲渡について	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第83号	土地の処分について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第84号	令和6年度守口市一般会計補正予算(第6号)	賛成多数修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第85号	令和6年度守口市特別会計介護保険事業補正予算(第1号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第86号	令和6年度守口市下水道事業会計補正予算(第3号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案第2号	守口市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第88号	特別職の職員の給与に関する条例及び特別職の職員の給与に関する条例等の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第89号	職員の給与に関する条例及び守口市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第90号	令和6年度守口市一般会計補正予算(第7号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
決議案第2号	社会教育関係団体補助金に関する事務調査報告について	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
決議案第2号	瀬野憲一市長に対する辞職勧告決議案	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
決議案第3号	須田弘樹副市長に対する辞職勧告決議案	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

公明=守口市議会公明党、維新=大阪維新の会守口市議会議員団、共産=日本共産党守口市議会議員団
 未来=守口未来会議、自民=自由民主党守口市議会議員団